

ProgOffice Enterprise : 2019年04月リリース機能一覧

項番	カテゴリ	項目	内容	詳細説明	サービス提供		ユーザ					管理者	バージョンアップ後の機能利用可否	
					ProgOffice Enterprise Lite (Fタイプ)	ProgOffice Enterprise (Bタイプ)	iOS	Android	ドコモ ケータイ (ブラウザ)	ドコモ ケータイ (アプリ)	PC (ブラウザ)		既存テナント	新規テナント
1	電話帳	電話帳データ登録/更新時の名寄せ機能の拡充	・社外(共有)電話帳、社外(個人)電話帳へ連絡先データを登録または更新時に行われる「名寄せ処理」において、他に同じ連絡先データが登録されていた場合の操作として、従来からの「このまま保存」、「他連絡先を表示」に加えて、「他連絡先に上書き」を指定できるようになりました。 [*]ProgOffice Enterpriseでは、連絡先のメールアドレスをキーとして、同じ連絡先データであるかどうかを判断します。	○	○	○	○	○	-	-	-	-	有効 ※無効化は不可	有効 ※無効化は不可
2	認証	利用者によるアカウントロック解除/パスワード初期化機能	・ユーザアカウントに対するパスワード忘失や、パスワード連続誤り等に伴うアカウントロック状態となった場合に、利用者自身がパスワード初期化やアカウントロック解除の操作を行うことが可能となります。(管理者アカウントについても、同様に可能となります) ・本機能をご利用になるには、ユーザ、および管理者に対して連絡先メールアドレスの登録が必要です。	○	○	○	○	-	○	○	○	無効 (管理者設定可)	無効 (管理者設定可)	
3		ProgOffice認証におけるよりセキュアなパスワード保存形式のサポート	・ユーザ認証方式として「ProgOffice認証」を利用されている場合に、ProgOfficeサーバ(データベース)に格納されている暗号化(ハッシュ化)されたログインパスワードについて、よりセキュアな保存形式(ソルト対応)に変更することが可能となります。 ・よりセキュアな保存形式に変更する場合には、管理者および全ユーザにおいてパスワードの再設定操作が必要となります。	-	○	○	○	○	○	○	○	無効 ※設定変更時はNTTテクノクロスへご依頼下さい	有効 ※無効化は不可	
4		Office365認証時におけるUser-Agentへの情報追加	・iOS向けアプリにて、ユーザ認証方式として「Office365認証」を利用されている場合に、アプリがOffice365(Azure AD)とユーザ認証のためのアクセスを行う際、httpsリクエスト内のUser-Agentに、ProgOfficeアプリ固有の文字列を付加します。	-	○	○	○	-	-	-	-	-	有効 ※無効化は不可	有効 ※無効化は不可
5		その他	機能動作の改善	・稀に「不正ログイン試行の誤検知」が発生する可能性がある問題を改善しました。	-	○	○	○	○	○	○	-	有効 ※無効化は不可	有効 ※無効化は不可
6	機能動作の改善		・Sansan連携において、Sansan提供API仕様の不備により、Sansan名刺情報の登録日時が古い順に連絡先データが同期される問題を改善しました。	-	○	○	○	○	-	○	-	有効 ※無効化は不可	有効 ※無効化は不可	
7	機能動作の改善		・管理者画面からダウンロードできる以下の通話履歴CSVファイルについて、冗長なCSVファイルが生成される問題を改善しました。 ①ユーザ毎の通話履歴CSV(全ユーザ分)を1つのZIPファイルにまとめたファイル ②全ユーザの通話履歴を1つのCSVに結合したファイル	-	○	○	-	-	-	-	-	○	有効 ※無効化は不可	有効 ※無効化は不可

○・・・機能提供対象
△・・・一部機能提供対象
-・・・機能提供対象外(対応不要)

「有効」：設定変更無しですぐに利用可能
「無効」：バージョンアップ直後は従来の動作のままで、機能有効化後に利用可能